



ゲームスーパーバイザー実施要項

- ゲームスーパーバイザーは大会委員長の代行として、当該試合運行の最高責任者としてゲームを管理する。
- ゲームスーパーバイザーは原則として、財団法人日本アイスホッケー連盟理事または、主管連盟役員の適任者が担当する。
- 試合開始前には、競技場の施設、タイムスケジュール、チームの試合登録、競技役員の配置等を確認して、定刻に試合が開始できるよう配慮する。
- レフェリー、ラインズマンあるいは競技役員に対しては、それぞれの人格を尊重して接するとともに、良き忠告者、相談相手になる。
- 競技規則、試合要項、大会要項に精通して試合に臨む。
- 試合中、不測の事態が起こった場合は、関係者の報告、意見を十分に聴取して最善の処置を遅滞なくとるよう努力する。
- 試合終了後は公式記録の完成を確認する。
- 観客に対する対応にも十分配慮する。

2013年7月30日

公益財団法人日本アイスホッケー連盟
審議委員会